

# 議会運営委員会行政視察 報告

## 1. 議会改革の取り組み

### ①議会改革特別委員会の設置 (H16.9～)

全議員 22 名で構成 (委員長 1 人・副委員長 1 人・幹事 2 人)  
2 年間 (H18.8) 21 回の検討会議を重ねる

### ②議運において議会改革推進を決定 (H18.9) ～

議会基本条例制定にむけた検討を促進 (H. 20.9～)

ワーキンググループ (A 班、B 班) にて検討

市民アンケートの実施と結果の集約 (1,000 人/30%回収)

地域懇談会の実施 (H22.3 月の 3 日間 市内 6 会場で実施 参加者計 170 人)

### 【研修会の開催】

開催年月日	テーマ・講師
H18. 6. 3	「地方分権化の議会の役割と議員定数」 全国市議会議長会次長 向田 正博氏
H20. 1. 15	「地方議会の制度と運営について」 全国都道府県議会議長会 元議事調査部長 野村 稔氏
H22. 7. 3	「地域主権時代の行政・議会」 慶応義塾大学教授 片山 善博氏

### 【行政視察の実施】

実施年度	視 察 先
H18 年度	北海道栗山町議会、登別市議会、当別町議会 (議会運営委員会)
H20 年度	福島県会津若松市、須賀川市議会、宮城県東松島市議会 (議会運営委員会)
H21 年度	京都府京丹後市議会 (全議員)
H22 年度	長野県飯田市議会、岐阜県多治見市議会、三重県伊賀市議会 (議会運営委員会)

## 京都府内市議会で2番目

議会基本条例をH22年6月議会で議会提案して、全会一致で可決、制定

### ①制定後の取り組み

#### ★「綾部市行政に係る基本的な計画の議決等に関する条例」公布

(H22.12.1)

#### ★議会報告会の開催 (H23.5.16～26)

- ・市内12箇所(自治会連合会単位)で開催
- ・H23年当初予算の概要、第5次総合計画の概要報告、意見交換
- ・5～6人の議員で出席し、報告者(正副議長、正副議運委員長)、司会、記録を分担
- ・参加者延べ人数232人(最大50人、最小10人)

### 2. 議会だよりの編集について

- ・議会だよりを6ページから12ページに(H20.4～)
- ・編集委員会で作成している。
- ・一般質問の紙面枠をきめている。
- ・市民参加企画で、企業、市民を紹介
- ・新年会派の抱負
- ・賛成討論、反対討論を掲載
- ・可決、同意、承認の認定した議案の一覧と各会派の賛否
- ・政務調査費の収支報告書を公開(会派別)
- ・議長交際費の支出報告書の公開 など

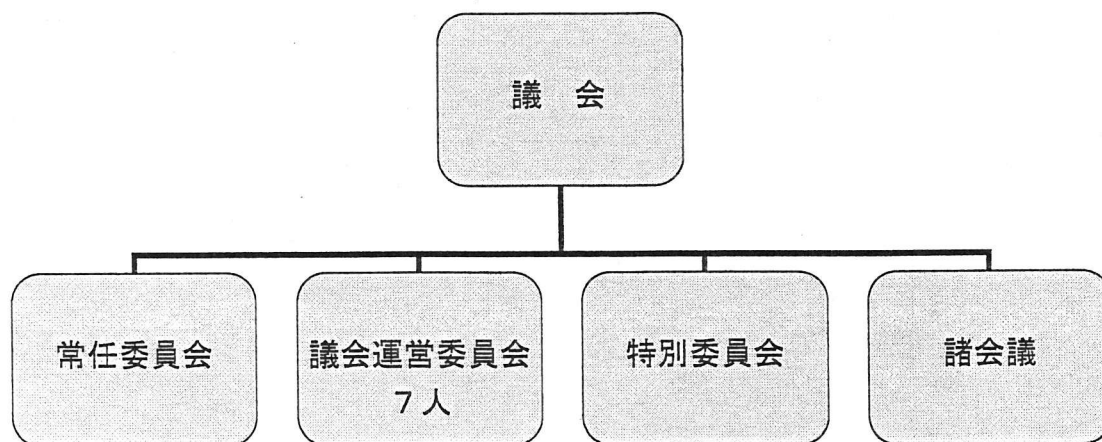
### 3. その他主な取り組み

- ❖ 審議会等への参加の見直し、法令等規定によるものを除き辞退(H10.9～)
- ❖ 日曜議会の開催 年1回3月定例会において実施(H11.3～)
- ❖ 教育委員長による教育方針の表明を要請(毎年3月定例会)
- ❖ 傍聴の見直し、全員協議会まで公開(人事案件は×)
- ❖ 政務調査費の収支報告を議会だよりで公表

【資料】

綾部市議会 構成

▽議員定数 18人



総務教育建設委員会 9人  
産業厚生環境委員会 9人  
予算決算委員会 18人

全員協議会  
会派代表者会  
議会だより編集委員会

▽議会事務局

職員数 5人 局長一次長一担当長一主任 (2人)